

令和2年度

豊橋市表彰

豊橋市表彰は、市政に功労のあった方または市民福祉の増進に貢献された方を表彰するものです。
※敬称略。年齢は、8月1日現在

問合せ 秘書課 ☎51・2006

子どもたちの心を育むひとときを

手作りの大型絵本などの読み聞かせを通じて、子どもたちの心を育み、本に触れるきっかけをつくる活動をしてきました。近年は中央図書館のほか、小学校や高齢者施設などでも読み聞かせを行い、参加者の楽しそうな表情を見るのが何よりの喜びです。これからも皆さんの思い出に残るひとときをつくっていきます。



豊橋市中央図書館
読み聞かせボランティアの会
【社会貢献活動】

豊橋市と南通市の架け橋に

豊橋市と中国南通市の友好都市提携の実現に尽力しました。さらに、中国の文化を紹介する展覧会や留学生の歓迎行事などを通じ、両国の文化と教育についてお互いが理解し合えるよう、交流を行ってきました。今後は、両国の関係をより広く市民に開かれたものにするため、日本と中国の友好の架け橋として活動していきます。



豊橋地区日本中国友好協会
【国際交流】

豊橋が誇る伝統芸能を未来へ

江戸時代から続く鮑海人形浄瑠璃を後世に残すため、定期公演や解説講座などを行ってきました。人形をまるで生きているかのように動かすことができたとき、大きな喜びを感じます。指導者の高齢化が進む中、今後は、後継者の育成に取り組むと共に、本格的な劇を披露し続けることで、豊橋の伝統芸能を大切に守り続けていきます。



吉田文楽保存会
【文化振興】

安心して生活できる明るい地域を

地域住民のさまざまな相談に応じ、行政との橋渡しを行ってきました。ひとり親家庭の増加など、子どもの家庭環境が変化する中、すべての小学校区に主任児童委員を1人ずつ配置するなど、新しい活動に取り組みました。これからも民生委員児童委員の活動の大切さを広く伝えていくと共に、明るい地域づくりに参加していきます。



光嶋 隆一 (65歳)
【社会福祉】

豊橋市教育・体育・文化表彰は各分野の振興・発展に貢献された方を表彰するものです。また、豊橋市社会福祉活動顕彰は、社会福祉に貢献された方を顕彰するものです。※敬称略

豊橋市教育表彰

[教育賞]

兵藤善晴、作中久雄、芳賀直美、村松伸郎

[教育奨励賞]

特定非営利活動法人 Kids & Mama NPO
ねこのて

問合せ 教育政策課(☎51・2819)

豊橋市体育表彰

[スポーツ賞]

大須賀哲夫、藤本茂宏

[スポーツ奨励賞]

柳本匡哉、鈴木瑠星、東三河きゅうきゅうくらぶ

[スポーツ特別賞]

深谷知広

問合せ 「スポーツのまち」づくり課(☎51・2864)

豊橋市文化表彰

[文化振興賞(個人)]

山口泰弘、鈴木良昌

[文化振興賞(団体)]

豊橋マンデーナイトジャズオーケストラ

[文化振興特別賞]

菊田守(故人)

問合せ 「文化のまち」づくり課(☎51・2874)

豊橋市社会福祉活動顕彰

[社会福祉大章]

(有)エスポワール・ヒロ、日本民謡研究会東三支部、りんどうの花

[社会福祉銀有功章]

時習館高校ゆりのき会、おもちゃ病院トントン、粕谷一彦

[社会福祉銅有功章]

豊丘高校和太鼓部、石川きくゑ、大久保眞理、かたつむりの会、豊橋消費者協会、豊橋知的障害者テニス協会、林敏子

問合せ 福祉政策課(☎51・2355)

生き生き暮らせる「^{けんこう}健幸」な街を



安井 洋二 (71 歳)

【保健衛生】

医療と行政のパイプ役を担い、誰もが生き生きと暮らせる「健幸（健康で幸せ）」な街づくりに取り組んできました。豊橋市が受動喫煙防止条例を制定する際には、加熱式たばこも規制対象とすることを提言するなど、市民の健康増進に努めました。今後も、かかりつけ医の普及など、市民の「健幸」を守るための取り組みを続けていきます。

産業間の連携を進め活気あふれる街に



石黒 功 (68 歳)

【産業振興】

農業と商業、工業の連携を通じて、豊橋だけでなく東三河や三遠南信地域など広域の産業交流に努めてきました。また、まちなか図書館と店舗、住居などが一体となった豊橋駅前大通二丁目地区の再開発を推進しました。今後も競争力を持った新しい産業を育て、活気あふれる街づくりに取り組んでいきます。

最新技術で豊橋の農業を日本一に



榎島 弘光 (66 歳)

【産業振興】

豊橋が生産量日本一を誇る大葉の魅力さをさらに高めるため、品質向上と共に、外国産や他県産と差別化したブランド力の強化に努めました。また、将来の労働力不足に対応するため、大葉の選別から梱包までを機械化した最先端の施設を完成させました。今後も、後進を指導し、豊橋の農業の発展に協力していきます。

住民の声を生かし豊橋を魅力ある街に



大貝 彰 (66 歳)

【都市基盤整備】

地域住民や学生が行政と共に知恵を出し合う、新しい形の街づくりに進めました。二川宿景観形成地区の取り組みでは、住民と協力して住宅の建て替えや改築などのルールを作り、歴史的な景観を持つ街並みを保存することができました。豊橋がより魅力的な街となるよう、これからも街づくりに携わっていきます。